



11月1日現在の中山	
世帯数	1,363
人口	3,202
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

消防署見学

ワイワイ子育て事業で

10月13日(水)、中山地区福祉ひろば、中山公民館、社協中山支会が共催するワイワイ子育て事業の一つとして芳川消防署の見学会が開催された。4組の親子が参加されました。

当日は小雨交じりの少し肌寒い天気でしたが消防署に集まった子どもたちは消防車に目が釘付けです。芳川消防署には、火事の際にすぐ水が放水できるタンク車、けが人や急病人を病院へ運ぶ救急車、毒物や劇物などの特殊災害に対応する特殊災害対応車など計5台の消防車両が配置されていると説明がありました。

はじめは緊張していた子どもたちも消防車や救急車に触れたり、普段座ることのできない運転席にお母さんと一緒に座って写真を撮ったりして

楽しんでいました。

お母さんたちも救急車内の医療機器の説明に興味深そうに聞いていました。

「ワイワイ子育て」事業に参加されたお母さんたちに今回の消防署見学の感想を聞くと、「コロナ禍の中で子供と一緒に外出する機会が少なくなり、他のお母さん方との情報交換ができなかったたのでこのような事業が大変ありがたい」と言っていました。

また、他の地区へのママ友にも気軽に誘える内容なので今後もこのようなイベントがあれば積極的に参加したいと話していました。

今回のワイワイ子育ては1時間ほどでしたが親子共々楽しめたようです。



スマイル山雅

健康運動教室

10月5日(火)に中山地区福祉ひろばにて「スマイル山雅健康運動教室」を行いました。

当日は、松本山雅ホームタウン担当の片山真人さん、新人選手の村越凱光さん、山田真夏斗さんの2名も参加してくださり、タオル引きやボール渡し、リズム運動などで楽しく身体を動かしました。

運動終了後は、片山さんの軽快な話術にのせて選手

への質問タイムなどのトークの時間や、最後には全員で記念撮影を行いました。前回から4年ぶりの開催となりましたが、プロサッカー選手との交流が出来、大人も子どもも大いに盛り上がりました。



洞沢豆腐店



笑顔の看板でおなじみの洞沢豆腐店は、1958年の創業から60有余年になります。

社長の洞澤好廣さんは、伝統的の海水にがり豆腐製造の卓越した技能を高く評価され、昨年「信州の名工」を受賞されました。その功績に、材料へのこだわりが一翼を担っています。信州産の大豆と水、そしてにがりは、幾度となく試行を重ねたどり着いた、ベストマッチな沖縄産の海水にがりを使用し、すべて手作りで製造されています。

豆腐の一番人気は、長野県知事

賞を連続受賞された「おぼろ豆腐」です。

10数年前から奥さんの考案で、スイーツの販売も始めました。「おからドーナツ(現在はとうふドーナツ)」から始めて、今では季節限定の商品も販売されています。10月からは「豆乳入りシフォンケーキ」の予約販売も行っています。

時代の流れで、豆腐はスーパーで売っているのが当たり前になっている中「地元の豆腐が食べたい!」という消費者の声に応えるため、10年前から現在のスタイルの移動販売も始めました。松本市に限らず周辺の市町村にも毎週1回出向き、販売されています。固定客も付



き、評判も高まっています。

「今後も地元の大豆を大事にして、地域の方のニーズに応えるため、常に向上心を持って、手作り豆腐を作り続けていきます」と、始終笑顔で応じてくださいました。

直売店営業時間

午前9:00~午後6:30 不定休
TEL.0263-58-9884

移動販売車/毎週1回

販売店舗/井上百貨店
JAファーマーズガーデン 他



絹工房



中山公民館から西へ徒歩数分の所にある絹工房は1994(平成6)年に清水武彦さん(埴原北鳥内在住)が創業し、妻の伸子さんが店長、従業員2名、アルバイト3名で主に婦人服の製造・販売を行っています。

明治後期に先々代が松本で生糸の生産を始め、戦後に先代が生

糸の卸業に、当代が絹製品の販売にと転換し現在に至っています。

絹工房は最初、自社ブランドの絹の婦人服を主に取り扱っていましたが社会の変化に合わせて仕入れ服や絹以外の天然素材の品物も扱うようになりました。

店のモットーを“体に優しいおしゃれをお客様に喜んでもらうこと”にしているそうです。そして、先々代から続く“絹と物造りへの思い入れ”から店名に“工房”を入れ、染色、編み物、パッチワーク、機織り、等々の手芸教室も開いて物造りに係わり続けています。



店内は都会育ちの店長の気配りがそこ此処に感じられる雰囲気、興味のある方はぜひ一度ここで気さくな店長との会話を楽しみながらお気に入りの一品を探してみたいはいかがでしょうか。

営業日 火~土曜日

営業時間 午前10:30~午後5:00
TEL.0263-86-6701



もっと長生きしてほしいのだ。(T.H)

今年はどうとう耳まで聞こえなくなってしまう。音が聞こえないことで警戒心がうすれたのか、それまでほとんど私に寄り付かなかった彼がゴロゴロとあまえてくるようになった。なつくまでに14年かかるとは思わなかったが今は可愛くてしかたがない。

数年前から猫の持病でもある腎不全を患っており元気がなくなってきた。今年はどうとう耳まで聞こえなくなってしまう。音が聞こえないことで警戒心がうすれたのか、それまでほとんど私に寄り付かなかった彼がゴロゴロとあまえてくるようになった。なつくまでに14年かかるとは思わなかったが今は可愛くてしかたがない。

